

第 102 回滋賀県入札監視委員会 会議録（要旨）

日 時	令和 7 年 7 月 30 日（水）14：00～16：00
場 所	滋賀県大津合同庁舎 3-A 会議室
出席委員	小林委員長、北根副委員長、北谷委員、須藤委員、福谷委員、福山委員

結果

該当期間の入札契約手続に問題は見られなかった。

議題 1 滋賀県発注工事等に関する入札・契約手続の運用状況等の報告について

（令和 6 年 12 月～令和 7 年 3 月）

事務局	下記資料を事務局より説明 （資料 1）入札方式別発注工事総括表 （資料 2）入札方式別発注工事一覧表 （資料 3）入札参加停止等の運用状況一覧表 （資料 4）審議対象工事等一覧 （資料 5）滋賀県発注工事等落札率の推移 （資料 6）落札決定誤りの状況一覧表 →委員からの意見等なし
-----	---

議題 2 抽出された工事等の競争参加資格の設定方法等の審議について

① 番号 1 【令和 6 年度第 A706-5 号 杉本余呉線補助道路整備工事】

道路整備課 一般競争入札（WTO）

発注機関	（概要説明）
福山委員	技術提案の「施工上の課題」はどのようなものが加点されるのか。
発注機関	掘削時の地質調査についての技術提案を求めていた。一般的な提案しかなかった場合は 0 点となる。
福谷委員	入札結果調書に記載する評価点は差異がわかるようにしてはどうか。
発注機関	本案件でいうと上位 3 者がすべて同じ評価点であったように見える。
事務局	ご指摘の通り、少数第 5 位まで表示すると差異がわかる。
小林委員長	表示方法については検討させていただく。
	WTO 方式と他の方式との主な違いは。

事務局	予定価格 27.2 億円以上の金額が大きい案件で採用しており、公告対象者を日本国内の事業者だけでなく海外の事業者まで広げている。
北根副委員長	金額の大きい工事であるにもかかわらず入札額のばらつきが殆どないように思うが、このような応札になることは多いのか。
事務局	土木一式工事については、事業者側の積算能力が非常に高く入札額にばらつきが出ることは少ない。
福山委員	J Vの構成員を3者としている理由は。
事務局	地元企業の技術力向上を念頭に置いて設定している。3者まで広げると構成員に地元企業が入ってくることが多い。
小林委員長	手続は適切と判断してよいか。 → 各委員了承

② 番号 29 【令和6年度第 2 号 沢池地区 ため池整備工事】

甲賀農業農村振興事務所 田園振興課 一般競争入札（事後審査型）

発注機関	(概要説明)
小林委員長	1 度目は総合評価で入札を実施したが応札がなかったため、価格競争に変更して2 度目の入札を実施したということか。
発注機関	その通り。1 度目は競争参加資格確認申請が3 者から提出されたが、最終的に応札がなかった。
須藤委員	総合評価は事業者にとって何が負担になるのか。
事務局	評価項目に応じて提出しなければならない書類が多い。技術者の配置も事前に計画しておく必要がある。
北谷委員	資料の中に「予定価格超過による再入札など、総合評価に適しない場合は、別途検討できる。」という注意書きがあるが、これを根拠に価格競争へ変更されたということか。もしくは他に根拠となる規定等はあるか。
発注機関	資料の総合評価方式の運用ガイドラインに記載されているタイプ選定表およびその注意書きを根拠としている。
北谷委員	1 度目に応札がなかったという事実がわかるように、資料が綴られていることが望ましい。
小林委員長	手続は適切と判断してよいか。 → 各委員了承

③ 番号 224 【令和6年度第 9-3 号 中郡橋河川防災カメラ改良ほか工事】

流域政策局 流域治水政策室 一般競争入札（事後審査型）

発注機関	（概要説明）
北谷委員	この工事ではタイプ選定表は使用していないのか。
発注機関	本工事は価格が 2,500 万円未満であるため、タイプ選定表の対象外となり価格競争で入札を実施している。
小林委員長	機器の仕様等はいつ業者から提示されるのか。
発注機関	契約後に機器の調達計画の提出を受け、仕様等を満足しているかを発注機関で確認する。
小林委員長	手続は適切と判断してよいか。 → 各委員了承

④ 番号 42 【令和6年度第 10-1 号 寺師地区補助急傾斜地崩壊対策工事】

長浜土木事務所 一般競争入札（簡易型）

発注機関	（概要説明）
福山委員	価格競争を採用できる案件であるが、総合評価方式で発注したのはなぜか。
発注機関	受注機会促進型モデル工事として発注したため、総合評価方式とした。
福山委員	低入札価格調査の付加要件とはどういうものか。
発注機関	調査基準価格を下回った価格により契約する場合の付加要件については、低入札価格調査実施要領に基づき入札説明書に記載している。技術者の追加配置や契約保証額割合の指定等の要件がある。
北根副委員長	手持ち工事件数の点数は、工事数が少ないほど評価点が大きくなるのか。
発注機関	その通り。
小林委員長	手続は適切と判断してよいか。 → 各委員了承

⑤ 番号 152 【令和6年度第 68 号 消防学校本館棟内部改修その他工事】

建築課 一般競争入札（簡易型）

発注機関	（概要説明）
小林委員長	手続は適切と判断してよいか。 → 各委員了承

⑥ 番号 627 【令和6年度第 905-4 号 名神名阪連絡道路調査業務委託】

道路整備課 随意契約

発注機関	(概要説明)
小林委員長	価格競争ではなく随意契約を採用した理由は。
発注機関	価格よりも事業者の持つ技術力を優先すべき事業であると判断したため。
小林委員長	プロポーザル方式を採用した理由は。
発注機関	地域住民や道路利用者等の意向調査においては、情報を効果的に入手するために、コミュニケーション能力等の専門的な知見が必要であり、経験豊富な事業者の提案の方がより優れた成果を期待できる。また、意見聴取結果を合理的に集計・分析する必要があるため、高度で専門的な技術が求められることからプロポーザル方式とした。
小林委員長	プロポーザル方式を選択するからには、発注者側の期待を超えるような提案が望ましいと思うがどうか。
発注機関	多くの事業者から技術提案書の提案を受ける期待をしていたが、結果的には1者のみであった。1者であるが、プロポーザル選定審査部会の審査を経て決定しているので、手続は適正であると考えている。
福谷委員	プロポーザル公募時に金額は明示していたのか。
発注機関	業務量から算出する形で示していた。
小林委員長	手続は適切と判断してよいか。
	→ 各委員了承

議題3 滋賀県入札監視委員会運営要領の改正について

事務局	事務局より滋賀県入札監視委員会運営要領の改正について説明 →委員からの意見等なし
-----	---

以上